

---

# 西日の時

空野 いり

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

西日の時

### 【Nコード】

N3069A

### 【作者名】

空野 いり

### 【あらすじ】

日常に自殺願望が入り混じって不思議な世界に踏み入れた、一人が君に出会い…

望みなら沢山在る。

あれ食べたいとか

いい人を見付けたいだったり

もう寝たいとかも

取り敢えず、限りなく果てもなく望みに塗れてます。  
ここ最近の望みは

熔

け

た

い

と言つ事。

そんな事考える様になった原因は沢山在るだらうけど、理由は全く

分からない。

見当さえも付かない。

しかも、大して知能がある訳でもないのに難しい話なんかを持ち出して理解出来ない。理解もしたくない。

慰めの様で何故か惨めになる。授業中にも拘わらず他人にとっては関係ない事を必死になって考えて、ノートに書き込んでいた。

これも、惨めだ。

あれこれ色々な事をやって、もう、ここには居たく無くなって、ゆっくり吹かれる風に避けられがなら、去っていく。

居場所は何処に在る？

どうすれば見付けられる？

その答えは自分で見付けなくては為らなくて、でも見付け方なんて知らない。

誰か、教えて。

声になれない、為ることが出来ない、叫びは呼吸によって無意味になった。そんなゴミみたいな毎日を過ごして、望みが増えて飲み込まれ仕舞いそうになっていた。

誰か救って…

こんなにも愚かな存在を…

そんな時に現れた君は眩しい過ぎた。

救われないこの存在に自由で捕まえられない君は憧れたし、嫉妬した。

それより、遥かに繋がっていて欲しいと望んだ。

「これからさあ、どうなるのかね」

あまりにも近くに在る空に吸い込まれやすい様に、餌を求める金魚の様に空を仰いだ。

「分らない」

苛立ちを覚えるような穏やかな声を響かせた。

あまりの矛盾した考えに浸蝕されきつた身体は、相変わらずだ。

でも、生きなくてはならない、この世界は生きにくいけれど。

君が隣で話してくれて、笑ってくれるかな？そうであれば、生きにくい世界でも生きてる。

でも

それでも

約束は果たさなきゃならない

「自殺したくないだ。…殺して、下さい。」

「良いよ。そしたら僕も後を追って死ぬけどね。」

「有難う。ばいばい…」

「安心して、苦しいのは一瞬だけだから」

遠くで君の声がした。

さようなら。

君なんて嫌いだ。

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連「横書き」という考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、たんのう堪能してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n3069a/>

---

西日の時

2010年11月25日02時52分発行